

## 6. 血液・造血器 Blood and Hematopoietic System

【1】期 間 R8.1.14～R8.1.26

【2】担当教員（◎は主任教員）

コース責任者 ◎鈴木律朗（教授、血液・腫瘍内科学）

コース主任 高橋 勉（学内講師、血液内科）

担当講座：血液・腫瘍内科学、血液内科、小児科、輸血部、  
放射線腫瘍学

【3】授業の目的

血液・造血器・リンパ網内系疾患の病態生理、病因、症候、臨床検査、病理の特徴を学び、診断と治療のために必要な知識を修得する。

【4】授業の到達目標

1. 造血器（骨髄、末梢血）、リンパ節、脾臓の基本構造を理解し、病態との関連を理解する。
2. 貧血の分類を学び、その成因、病態、診断、治療法を理解する。
3. 出血傾向や血栓症をきたす疾患、病態を理解し、診断と治療法を学ぶ。
4. 白血病とその類縁疾患、骨髄増殖疾患の成因、疫学、診断、治療法を学ぶ。
5. リンパ増殖性疾患の成因、病態、診断、治療法を学ぶ。
6. 血漿蛋白異常をきたす疾患の病態、診断、治療法を学ぶ。
7. 輸血療法及び輸血関連検査を学ぶ。

【5】授業の進め方

コース実施期間に講義を行い、最終日に全体のまとめ講義を大講堂で行った後に試験を実施します。

【6】キーワード

貧血、急性白血病、慢性白血病、リンパ腫、骨髄腫、血友病、輸血、発熱性好中球減少症

SDGs：3. すべての人に健康と福祉を、4. 質の高い教育をみんなに

【7】総合評価

コースの最後に以下の日程で、学習効果を評価するための筆記試験を行います。講義の出席状況も加味して評価します。

令和8年1月26日（月） マークシート方式

【8】参考図書（◎は購入推薦図書、他は図書館に備えてあります）

- ◎1. 内科学第12版 朝倉書店 第V巻 血液・造血器/神経疾患
- ◎2. 新臨床内科学第11版 医学書院 第8章 血液・造血器疾患
- ◎3. カラーテキスト血液病学第2版 中外医学社
- ◎4. 血液専門医テキスト第4版 日本血液学会編 南江堂
- 5. WHO分類第5版による白血病・リンパ系腫瘍の病態学 中外医学社
- 6. リンパ腫アトラス第6版 文光堂
- 7. 造血器腫瘍診療ガイドライン2023年版 日本血液学会編 金原出版
- 8. Wintrobe's Clinical Hematology 15th edition Lippincott Williams & Wilkins

9. Williams Hematology 10th edition McGraw-Hill Medical
10. Hematology Basic Principles and Practice 8th edition Elsevier

【9】局所解剖 なし